

第2回情報処理運営協議会 議事要旨

1. 日 時 平成22年3月24日(水) 15:00~16:10
2. 場 所 東京都千代田区大手町 1-4-1  
「KKR HOTEL TOKYO」
3. 出席委員等 出席委員については、別添「委員名簿」参照。  
議長については、長谷川東京税関総務部長が務められた。  
なお、委員の他に、輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社役員、経営諮問委員等が出席。
4. 議事内容
  - (1) 議長挨拶  
長谷川議長より挨拶があった。
  - (2) 社長挨拶  
吉本輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社社長より挨拶を行った。(挨拶の内容については、別添「社長挨拶」参照。)
  - (3) 議事  
プログラム変更について(資料参照)  
センターより、平成22年度プログラム変更実施(案)及び平成21年度プログラム変更実績について資料に基づき説明を行い、提案のとおり委員の了承を得た。
  - (4) センターからの説明事項  
新規事業等への取組み状況について(参考資料1参照)  
参考資料1に基づき、コンテナヤード搬出入業務等のシステム化について、Sea Waybillに係るシステム化について及びB/L作成情報のEDI化率向上に係る取組み状況について説明を行った。  
新Air-NACCS稼働後の状況について(参考資料2参照)  
参考資料2に基づき、新Air-NACCS稼働後の状況について説明を行った。  
システム稼働状況について(参考資料3参照)  
参考資料3に基づき、システム稼働状況について説明を行った。  
システム参加状況について(参考資料4参照)  
参考資料4に基づき、システム参加状況について説明を行った。  
センターの事業計画について(参考資料5参照)  
参考資料5に基づき、平成21事業年度事業計画の実施状況について及び平成22事業年度事業計画(案)の概要について説明を行った。
5. その他  
特になし

(以上)